

平成27年度国立大学法人琉球大学入札監視委員会定例会議議事概要

開催日時及び場所	平成27年11月9日(月) 13:30～ 国立大学法人琉球大学本部管理棟2階 第一研修室	
委員	委員長 仲地 健(沖縄国際大学産業情報学部 教授) 委員 鈴木 啓子(鈴木啓子税理士事務所) 委員 田里 友治(田里公認会計士事務所)	
審議対象期間	平成26年10月1日～平成27年9月30日	
抽出案件(合計)	9 件	(備考) 国立大学法人琉球大学入札監視委員会設置要項にのっとり、互選により仲地委員が委員長に選出された。 抽出案件の個別審議については、【審議資料】に基づき、各発注担当課長から工事概要説明を行い、施設総務係長より契約手続概要説明を行い、質問等への回答を行った。
工事(小計)	7 件	
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	0 件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	7 件	
工事希望型競争入札	0 件	
通常指名競争入札	0 件	
随意契約	0 件	
設計・コンサルティング業務	2 件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

質問	回答
<p>1. 建設工事に関する入札・契約手続の運用状況等の報告について【報告事項】 (事務局より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>2. 設計・コンサルティング業務に関する入札・契約手続の運用状況等の報告について【報告事項】 (事務局より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>3. 指名停止等の措置状況について【報告事項】 (事務局より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>4. 建設工事における抽出案件の審議</p> <p>【(千原他)屋外給水管等改修工事】 (事務局より概要説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2回目の入札金額で2者が同額となり1者が落札となっているが何故なのか。 ・同額になるとどうなるのか。 ・2回目で辞退した会社がいるが理由はどう考えていますか。 ・入札金額の最低値と最高値との差が大きいです、積算にそんなに差がでるものなのですか。 ・入札金額は1円単位まで応札出来るのですか。 <p>【(千原)農用資器材作業棟他建具改修等工事】 (事務局より概要説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回で辞退した会社が3社いるが、理由はどう考えていますか。 ・2社が3回目まで応札をし、1社が4回目で辞退していますが、その理由も先程の説明と同じですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文科省電子入札システムで、電子くじで落札者を決定しています。 ・電子入札システムにてランダムにくじが引かれ落札者が決定し、結果がシステムに表示されます。 ・その業者が同時期に他工事を受注し、予定していた配置予定技術者を配置できない状況になった。又は、第1回目の最安値が、参加業者に通知されるので、その金額を見て見積もった金額と乖離があった為、応札しなかった等が考えられます。 ・要因はいろいろ考えられるのですが各社のその時期の受注状況や、図面の読み違い、営業戦略等による差と考えられます。 ・はい、可能です。 ・あくまでも想定ですが同時期に他工事を受注し、配置予定技術者の確保が出来なかったのではないかと思います。以前に何回か辞退した理由をヒアリングをしたのですが、ほとんどの理由がその理由でした。 ・これは金額だと思われます。これ以上の安値では受注できないと判断したと思われます。

質問	回答
<p>【(与那)林道法面等災害復旧工事(平成26年度)】 (事務局より概要説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度末に公告だして、結果1社の参加となっているが、それは災害復旧工事ということもあり当初予定していない案件だからなのか。 ・参加業者はこの案件に何社が参加しているか分かるようになっているのか。 ・工事成績が「実績なし」というのは、復旧工事をした実績が無いということですか。 ・施工実績で評価すると、実績のない会社はどうしても不利、又は、参加できないシステムとなっているのですね。沖縄の会社はよく参加資格がないことが多いと聞くのですが、JVでも組んで実績を作っていくことしかないのですね。 ・参加している2者ともは地元(北部)の会社ですか。 ・自立式山留擁壁工事の施工実績の資格要件がなければ1者入札ではなく、参加者が増えたのではないですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・だいたい夏から秋に災害が起こり、災害復旧要求を文科省に提出するのですが、内示まではいろいろな手続きがあり、また、この案件は工事範囲で県との調整もあったので年度末での公告となりました。 ・参加業者数は分からないようになっています。ただ、契約後には、入札手続きの結果について公表しています。 ・いいえ、評価項目の工事成績の実績では、工事内容に関係なく国等の施工実績があるかないかということです。 ・そうですね。今の制度では適正な品質確保を行うため施工実績を評価する事になっています。 ・はい、そうです。 ・林道の斜面が崩落し、その斜面に杭を打込み土留めする工事なので条件をつけました。自立式山留擁壁は一般的な工法のなので、土木業者であれば実績があると判断しました。
<p>【(上原他)基礎研究棟女子トイレ等改修工事】 (事務局より概要説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2位の業者が2回目の入札で、1回目の最低金額より高い金額を入札しているがどうしてか。 ・予定価格と落札金額が同額なのは何か理由があるのか。 ・落札率が100%というのは、よくあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本来なら1回目の入札金額より高い金額を応札するのは考えられませんが、電子入札での入力間違いかもしれません。または、業者は辞退というのに悪いイメージを持っている会社もあり、応札だけしたというのも考えられます。 ・偶然だと思います。想像ですが、1回目の入札金額から50万円を落とした金額が、たまたま予定価格と同額だったと思います。 ・1回目で落札率が100%になったことは記憶している限りありません。ただ、入札数回目で同額になったというケースはあります。
<p>【(千原)法文学部講義棟トップライト改修等工事】 (事務局より概要説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トップライトとは何ですか。 ・トップライト改修と演習室の拡張工事をセットとして1件の工事だが、発注する際に複数の工事をセットする理由は何ですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・天井の明かり取りです。そこから雨漏りがしていたので、撤去して塞ぐという工事です。 ・発注金額を大きくすることで、スケールメリットが期待できるのと、配置予定技術者の確保しやすさから、複数の工事をまとめて発注した方が業者がエントリーがしやすくなると思っています。

質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・どのくらいの金額を目安に工事をまとめているか。 ・本工事は最低基準価格を設けていないのはなぜか。 ・最低基準価格調査を行わないということは業者はこの工事が、予定価格が1千万円を超えないということは分かっているのですか。 ・トップライトの改修工事はどのようにやるのか。 ・本工事2か月で終わる工事ではないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・だいたい1千万円規模を目安にして、工事をまとめて発注をしています。 ・本学の規程により、1千万円を超える案件については最低基準価格調査の対象案件として公告していますが、それに該当しなかったため、設定しておりません。 ・調べようと意欲のある会社は分かると思いますが、そこまで本学の規程を閲覧し、把握している会社は少ないと思います。 ・吹抜けに足場を組んで工事をしています。只今、施工中です。 その予定だったが、授業や土日も講義室の貸出をされていて、音が出せず、工事が進められないため、工期を1カ月延ばしました。
<p>【(千原)極低温センター等空調設備改修工事】 (事務局より概要説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3位の業者は落札する気がないのか。(1回目の最低価格より高い金額で2回目の入札をしたため) 	<ul style="list-style-type: none"> ・業者が最低価格に気づいてないかもしれません。電子入札システムに最低価格が表示されているが、勘違いしているか、見てない可能性がある。業者は、事前に数回先の入札金額を価格を決めていて、それを機械的に入力しているかもしれません。
<p>【(学生)学生寄宿舍C棟他改修電気設備工事(Ⅲ期)】 (事務局より概要説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本件もだが、2位の業者の4回目の入札金額は、3回目の最低金額より高い金額を入札しているが、わざとなのか。 ・開札中は入札参加業者は自分の入札金額と、最低金額しか知らないのか。 ・1回の入札でどのくらい時間がかかるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・何とも言えませんが、その業者は入札に慣れてないかもしれません。または、入札金額決定権者が、システムに金額を入力しているとは限らず、担当者がただ単に事前に指示された金額を入力しているだけかもしれません。 ・はい、そうです。 ・20～30分程度かかります。入札公告には30分と記載しているが、準備が出来ればそれより短くなる場合もあります。
<p>【(千原)附属図書館改修設計業務】 (事務局より概要説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度末に公告して契約している理由は何故なのか。(年度末だと参加業者が少なくならないか) ・図書館の改修は、計画としては長年あり、補正予算が決定したから行ったということなのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本件は26年度の補正予算だったため、年度末に内示を受けて、公示の手続きを行いました。 ・はい、そうです。

質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・特定結果書は、他の参加表明した業者にも公表するの か。 ・特定業者はどのように決めるのか。 ・見積合わせを33回も行っているが、何故だと考えている か。 ・見積合わせは33回も行っているが、何時間かかったの か。 ・見積合中は、予定価格に達していないという情報しかない のか。 ・見積結果一覧表の価格は税抜きなのか。 ・非課税項目には何があるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はい、そうです。 ・建設コンサルタント委員会にて評価審議し決定していま す。 ・参加業者の技術資料を評価し、一番評価の高かった特定 の業者と随意契約する手続きであるため、入札時には 他に競争者がいないので可能な限り高額で受注したいと 考えて応札しているからだと思います。 ・10時から17時近くまでかかりました。 ・はい、そうです。 ・通常は税抜き価格だが、内訳に非課税項目があったた め本件のみ税込で記載しています。 ・行政に提出する確認申請手数料などです。
<p>【(千原)附属図書館改修設備設計業務】 (事務局より概要説明)</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・本件は図書館建築設計と同じで、補正予算なのか。 ・技術提案の評価は書類審査のみで、ヒアリングはしてな いのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はい、そうです。 ・はい、そうです。